

キッズサイエンス ～ 電子楽器を作ろう～			
活動場所	上尾市立大石公民館	参加者数 (1日平均)	13人
参加対象	小学4～6学年		
連携団体	野老実験クラブ員		
活動内容	・ 電子楽器作り（工作）と科学実験 1. 電子楽器を作り、演奏してみる (1)鉛筆で鍵盤を塗る (2)配線をつなげる (3)テープ類でピアノを組立て、完成 2. 電気を通す実験 (1)水、塩水、豚肉の赤身と脂身、バナナの5種類にそれぞれ電気を流し、音質を聞く		
活動の成果	自分で作った電子楽器で演奏を楽しんだり、電気を通す実験も、講師の解説が分かりやすく参加児童からは「楽しかった」、「自由研究にできる」と好評を得る感想を多くもらった。 「科学」、「電気」という難しい内容について、小学生が身近に感じる鉛筆や食品を用いたことで電気の仕組みを楽しく学ぶことができた。		

上尾市基本情報			
実施教室数	25教室	対象学校数	小学校22校 中学校11校
主な対象学年	全学年	平均開催日数	1日
コーディネーター数	25人	ボランティア数	0人
講師の属性	上尾市まなびすと指導者バンク登録指導者、高校教諭、大学講師、企業等		



〔作り方と電機の仕組みを学ぶ〕



〔完成後に実際に演奏する〕

土曜日の教育支援・南部地区

蕨市・笑顔かがやく塚小っ子土曜塾			
活動場所	蕨市立塚越小学校	参加者数 (1日平均)	22人
参加対象	3～6学年		
連携団体	地域の方		
活動内容	・行政・家庭・地域が連携協力し、子どもを育む環境づくりを推進する。児童の自主的な学習（宿題・課題・ものづくり）をサポートし、子どもたちに集中して学ぶ大切さや楽しさを教え、学習習慣の定着や基礎学力の向上を図っている。 ・宿題やドリルの分からない所を教える学習アドバイザーには元教員や大学生（卒業生）が務め、出入り口の管理等を行う安全管理員（見守り役）は元PTAの方から協力を得ている。 ・本小学校区は自主学習のサポート以外に、体験教室にも力を入れており、2時間目には理科の実験を毎週実施するほか、焼き芋作りを実施し、子どもたちに大変好評である。		
活動の成果	・学習アドバイザーを元教員や大学生が務めているため、学習面でのサポートがスムーズである。昨年よりも外国籍の親を持つ参加者が増えているが、子どもたちどうしは日本語でスタッフや他の参加者と意思疎通をとりながら問題なく活動している。 ・昨年と同様、チラシの見直しと申込方法の簡略化により全体の参加者数は増加傾向であるが、高齢化によりスタッフが昨年に比べ減少傾向となった。今まで地域の方たちの口コミでスタッフを募ってきたが、今後は担当課も一体となって運営をサポートしていく必要がある。現在、市内の青少年団体や新成人向けに募集チラシを配布し、スタッフの確保に努めている。		

蕨市 基本情報			
実施教室数	7教室	対象学校数	小学校7校
主な対象学年	3～6学年	平均開催日数	年21日
コーディネーター数	7人	ボランティア数	82人
講師の属性	元教員、塾講師、大学生、地域の方		



塚越小学校区わらび学校土曜塾
学習の様子



塚越小学校区わらび学校土曜塾
焼き芋作り体験教室

朝霞市・科学あそび大好き			
活動場所	朝霞第四小学校	参加者数 (1日平均)	16人
参加対象	1～6学年		
連携団体	科学読物研究会		
活動内容	科学実験等の指導で定評のある、科学読物研究会の方々の協力をいただき、学校では行っていない科学実験を行うことにより、参加者の科学に対する興味を高める。		
活動の成果	当教室は、秋冬を通し市内6個所で実施している放課後子ども教室のうちの一つの事業である。毎年定員超過の応募があり、抽選で参加者を決定する人気のある教室であり、様々な実験を通じて、なぜそんな不思議なことが起こるのかという理由をわかりやすく伝えており、科学的知識を得る喜びを知ってもらうことができている。 昨年度のアンケートでは「楽しかった」「どちらかというと楽しかった」と回答した参加者が9割を超えていた。		

朝霞市基本情報			
実施教室数	6教室	対象学校数	小学校10校
主な対象学年	1～6学年	平均開催日数	12日
コーディネーター数	1人	ボランティア数	59人
講師の属性	NPO法人、民間企業、民間団体、書道家 他		



〔科学あそび大好き〕



〔科学あそび大好き〕

土曜日の教育支援・南部地区

新座市・新座っ子ぱわーあっぷくらぶ（石神－茶道・生け花）			
活動場所	石神小学校 和室	参加者数 （1日平均）	10人
参加対象	3～6学年		
連携団体	新座市茶道連盟、新座市文化協会		
活動内容	12月最後のお茶会形式で行う発表会に向け、茶道の作法を取得する。 ＜9～12月＞ ・お茶のいただき方や出し方、茶道具の扱い方の練習 ・発表会に向けて、お茶の点て方、お辞儀のし方、歩き方の練習 <u>工夫点</u> 子どもたちは正座に慣れていないため、休憩や足を緩める体操を間に挟みながら行った。 ＜1～3月＞ 生け花を実行		
活動の成果	茶道を通して日本文化に触れ、隣の人に「お先に」や「おさげします」など声掛けをする心配りを学んだ。 また、発表会では、お菓子とお茶を礼儀正しくお出しする、おもてなしの心を学ぶことができた。		

新座市基本情報			
実施教室数	28教室	対象学校数	小学校17校
主な対象学年	1～6学年	平均開催日数	10日
コーディネーター数	5人	ボランティア数	155人
講師の属性	企業人、元教員、大学生、保護者等		



〔お茶会〕



〔帛紗の捌き方〕

土曜日の教育支援・南部地区

北本市・土曜補習教室

北本市・土曜補習教室			
活動場所	教室	参加者数 (1日平均)	30人
参加対象	中学3学年		
連携団体	—		
活動内容	○ねらい 基礎・基本的な事項を中心に補習を行い、学力向上を図る。 ○活動内容 中学校3年生を対象にした、学力向上の取組。 国語、社会、数学、理科、英語の5教科を、それぞれの教科について、期間中2回から3回実施した。 ○活動期間 10月～12月の土曜日 合計7回 (定期テスト前を除く)		
活動の成果	・ 民間の塾等に行っていない生徒に対して、基礎学力の向上を図ることができた。 ・ 普段の授業ではなかなか取り組めない、個別の課題に応じた指導を行うことができた。		

北本市（町）基本情報

実施教室数	11教室	対象学校数	小学校 7校 中学校 4校
主な対象学年	小学3～6学年 中学1～3学年	平均開催日数	7日
コーディネーター数	11人	ボランティア数	222人
講師の属性	教職員、学力向上支援員、大学生（教育実習生）		



〔土曜補習を受ける様子〕



〔理科の補習〕

土曜日の教育支援・西部地区

坂戸市・学力のびのび塾

坂戸市・学力のびのび塾			
活動場所	地域交流センター等	参加者数 (1日平均)	100人
参加対象	4・5学年		
連携団体	—		
活動内容	小学4年生は3年生、小学5年生は4年生の国語・算数を学習する。前年度の学習を行い、「分かる」経験を積むことで、基礎学力の定着と学習意欲の向上につなげる。また、地域の人材を学習支援員として活用することで、支援員にとっても教える喜びを感じ、地域へ貢献する機会として機能し、活力ある地域づくりの一助とする。 教室は地域交流センター等を使用し、参加児童の所属する学区の会場を確保できるよう努めている。また、小学校の土曜日授業等を考慮した不定期な開催日のため、開催する週には、メールアドレスを登録した保護者及び学習支援員あてにお知らせメールを配信している。		
活動の成果	少人数での実施であるため、参加児童は手厚い指導を受けることができ、学習支援員は教員経験者も多いため、地域の一般の方と共に和やかな雰囲気の中で児童とふれあうことができた。児童も、顔なじみの学習支援員ができ、安心して参加できるようである。 毎年の課題として、会場設定や学習支援員の確保があるが、社会教育指導員の経験を持つ元校長である統括コーディネーターを配置することや、学校教育課、教育センターなどと連携していることで、様々な視点で事業を検討することができた。		

坂戸市基本情報

実施教室数	13教室	対象学校数	小学校12校
主な対象学年	4・5学年	平均開催日数	19日
コーディネーター数	14人	ボランティア数	61人
講師の属性	元教員、大学生、一般市民		



〔活動の様子1〕



〔活動の様子2〕

土曜日の教育支援・西部地区

越生町・越生子ども未来大学

越生町・越生子ども未来大学			
活動場所	公民館、町内小・中・高等学校等	参加者数 (1日平均)	21.6人
参加対象	全学年		
連携団体	越生自動車大学校、清和学園高等学校、埼玉昆虫談話会等		
活動内容	外国語、文学、武道、宇宙科学など様々な分野から12講座を実施した。各分野の専門家の方へ講師を依頼し、子どもたちの興味関心を引く講座を開講した。 1回目：表現で遊ぶ演劇教室 プロの女優から演技を習おう 2回目：大好きな越生町を描こう作文教室 3回目：Let's Enjoy English ! 4回目：みんなで打とう！和太鼓ドンドン♪ 5回目：今、宇宙がおもしろい！ 6回目：かっこいいクルマ&バイクに 見て！触って！乗ってみよう！ 7回目：クルマはなぜ動くの？クルマってすごいね！！ 8回目：大空にロケットを飛ばそう！ 9回目：越生町のチョウとチョウが水にぬれない「ふしぎ」の実験 10回目：巨大風船を作って遊ぼう 11回目：越生町のホテルとホテルが光る「ふしぎ」の実験 12回目：「心・技・体」武道（BUDO）すごいぞ！！		
活動の成果	学校の授業では経験できない体験や実験など、各分野の専門家の先生に担当していただき、全12講座を実施した。 新しい知識や好奇心を掻き立てる様々な講座を通じて、子どもたちからは驚きや感動の声があふれ、将来の夢や希望につなげることができた。		

越生町基本情報

実施教室数	1教室	対象学校数	小学校 2校 中学校 1校
主な対象学年	全学年	平均開催日数	1.1日
コーディネーター数	4人	ボランティア数	22人
講師の属性	大学教授、ALT、作家、埼玉昆虫談話会職員、越生子ども未来大学実行委員会関係者等		



〔Let's Enjoy English！！〕



〔みんなで打とう！
和太鼓ドンドン♪〕

土曜日の教育支援・北部地区

熊谷市・ウィークエンドサイエンス			
活動場所	熊谷市全域	参加者数 (1日平均)	35人 児童生徒・保護者 合わせて
参加対象	全学年		
連携団体	熊谷の環境を考える連絡協議会、埼玉県河川環境団体連絡協議会、別府沼を考える会、埼玉県生態系保護協会、立正大学 等		
活動内容	第1回 ゲンジボタル観賞会（ホタルの話と現地観賞） 第2回 あみあみ葉っぱのしおりを作ろう!! 第3回 別府沼公園の自然とメダカの卵の観察 第4回 和田吉野川の水辺環境と生き物調べ 第5回 サイエンスショー 第6回 骨からわかること～角や歯もあるよ～ 第7回 バスで行く自然観察会「赤城山の美しい自然を探る」 第8回 大風を飛ばそう！（雨天により中止） 第9回 野鳥の森の自然観察 第10回 別府沼のカモとキタミソウの観察 第11回 進め！ポンポン船 第12回 静電気で遊ぼう！ 第13回 空気を使って遊ぼう！ 第14回 楽しい実験レッツトライ！ 第15回 高く飛び上がれ！目指すは宇宙！ペットボトルロケット		
活動の成果	○専門性の高いサイエンスボランティアから熊谷の自然について教えていただくことで、熊谷市内の自然環境を知り、生き物の生命の大切さを学ぶことができた。 ○普段は立ち入ることのできない川や沼の観察を親子で体験することができ、児童生徒だけでなく、保護者にとってもよい体験ができた。 ○本物に触れる機会や化学実験や自然観察を通して、知識を得るだけでなく、幅広い取組ができ、興味関心を深めるよい機会となった。		

熊谷市基本情報			
実施教室数	1 教室	対象学校数	小学校 28 校 中学校 16 校
主な対象学年	全学年	平均開催日数	15 日
コーディネーター数	1 人	ボランティア数	36 人
講師の属性	熊谷市サイエンスボランティア (小・中学校教員、元教員、大学生等)		



〔サイエンスショー〕



〔バスで行く自然観察会
「赤城山の美しい自然を探る」〕

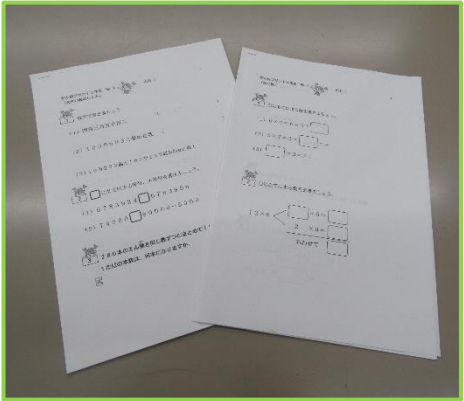
土曜日の教育支援・北部地区

深谷市・岡部西小がんばル〜ム																		
活動場所	図書室	参加者数 (1日平均)	12人															
参加対象	1～6学年																	
連携団体	—																	
活動内容	主に算数と国語を中心に市販のワークを使用し、一般公募の「ちいきの先生」が自主学習の支援・相談を行っている。 【スケジュール】 <table><tr><td>はじめタイム</td><td>9:15～ 9:30</td><td>出欠確認・目標の設定</td></tr><tr><td>前 半</td><td>9:30～10:15</td><td>算数</td></tr><tr><td>ハーフタイム</td><td>20分</td><td>ハーフタイム</td></tr><tr><td>後 半</td><td>10:35～11:20</td><td>国語</td></tr><tr><td>おわりタイム</td><td>11:20～11:30</td><td>反省と感想</td></tr></table> 学習時間以外にハーフタイム（休憩時間）の自由遊びやスポーツ教室を通して学年間の交流を図っている。 算数では、授業の単元ごとにワークを進め、さらにプリント学習『がんばプリント』にも挑戦している。『がんばプリント』の台紙は表紙がスタンプラリーになっており、達成感を得られるようになっている。			はじめタイム	9:15～ 9:30	出欠確認・目標の設定	前 半	9:30～10:15	算数	ハーフタイム	20分	ハーフタイム	後 半	10:35～11:20	国語	おわりタイム	11:20～11:30	反省と感想
はじめタイム	9:15～ 9:30	出欠確認・目標の設定																
前 半	9:30～10:15	算数																
ハーフタイム	20分	ハーフタイム																
後 半	10:35～11:20	国語																
おわりタイム	11:20～11:30	反省と感想																
活動の成果	近年、子供たちの休日の過ごし方は多様化し、充実したものとなっている。本事業は、子供たちが有意義な土曜日を過ごすための一つの選択肢として大変重要な役割となっている。 参加児童へのアンケートでは、「勉強やハーフタイム、お友達や先生と話すことが楽しかった」「来年度も参加したい」との回答が多く見られ、とても好評で満足度の高いものとなっている。 今後、「ちいきの先生」の資格や経験、趣味などを活かしながら、学習以外にも楽しめるプログラムをさらに取り入れて、学校・家庭と一層連携し、より充実した「がんばル〜ム」運営へとつなげていきたいと考えている。																	

深谷市基本情報			
実施教室数	19教室	対象学校数	小学校19校
主な対象学年	1～6学年	平均開催日数	20日
コーディネーター数	19人	ボランティア数	88人
講師の属性	地域の方々（退職者や元教員、大学生など）		



〔学習の様子〕



〔がんばプリント〕

土曜日の教育支援・北部地区

寄居町・「より・E小学生英語塾」			
活動場所	寄居町中央公民館 寄居町役場	参加者数 (1日平均)	50人
参加対象	6学年		
連携団体	RCSコーポレーション		
活動内容	対象：町内6小学校の6年生 回数：年間30回（土曜日実施） 費用：受講生無料（町費から支出） 内容：ALTとの英会話、英検対策講座 場所：寄居町中央公民館や寄居町役場の会議室を使用 形態：令和4年度より、対面型、オンライン型、オンデマンド型を組み合わせたハイブリッド形式で展開 日課：1授業45分 Aグループ 9：20～10：05 Bグループ 10：20～11：05 Cグループ 11：20～12：05 Dグループ 12：30～13：15 受講生は、A～Dグループから選択できる。 委託：運営は、RCSコーポレーション（本町の小中学校にALTを派遣）に委託している。令和6年度で7年目の事業である。		
活動の成果	ALTが終始楽しい雰囲気です。授業を展開しているので、児童は安心して復唱したり、英語で答えたりして、たくさん活動ができています。 オンライン型やオンデマンド型でも楽しく学べる内容となっており、当日欠席した児童や受講できなかった児童にも、学びを保障することができています。 入塾生には1月実施の第3回英検の受講費を町費で補助する事業を行っている。令和6年度は町内小6児童の約63%にあたる124名が受験する。		

寄居町 基本情報			
実施教室数	1教室	対象学校数	小学校6校
主な対象学年	6学年	平均開催日数	30日
コーディネーター数	1人	ボランティア数	0人
講師の属性	ALT		



〔対面型授業の様子〕



〔英検対策講座の様子〕

土曜日の教育支援・東部地区

三郷市・理科実験教室			
活動場所	瑞沼市民センター おもしろ遊学館	参加者 (1日平均)	41人
参加対象	小学1～6学年		
連携団体	三郷市立小中学校 埼玉大学附属小学校 埼玉大学附属中学校 越谷総合技術高校 東京工業大学		
活動内容	講師の先生と一緒に、色々な実験を通して、自分だけの作品を作る。作った後は、それを使った体験活動を行う。 ○すごいぞ空気のカ ○オリジナル凧を作る ○地震のゆれ実験機の作成 ○ゴムの性質・ゴムの不思議 ○だまし絵の世界 ○空飛ぶ種の実験 ○ちりめんじゃこから見える海の世界 工夫した点は、一人一人が作品を作り、それを使って遊ぶことにより、科学の不思議さや楽しさを味わうことができるようにしたことである。また、作品は、家庭に持ち帰り、家庭でも話題にできるようにし、科学に対する興味関心が深められるようにした。		
活動の成果	作品作りを通して、単なる工作に終わらず、科学の原理原則を学ぶことができた。また異なる小学校、異学年の児童が共に学ぶことにより、児童同士の交流を深めることができた。さらに、作品を持ち帰ることにより、科学に対する家庭での話題も増えている。以下児童の感想を一部記す。 ○一斗缶が空気のカでへこんだところがすごかった。 ○地震のゆれ実験装置を作って実験したのが楽しかった。 ○ゴム風船を伸び縮みさせることで、風船の温度が変わっていくことを実感できた。 ○アルソミトラの種を作って遠くまで飛ばすことができて、楽しかった。 ○自分で作れたので、家でも弟に教えてあげたい。		

三郷市基本情報			
実施教室数	1教室	対象学校数	小学校18校 中学校8校
主な対象学年	全学年	平均開催日数	73日
コーディネーター数	4人	ボランティア数	70人
講師の属性	元教員、小・中・高校教員、大学助教、三郷市民		



「すごいぞ 空気のカ」



「オリジナル凧を作る」